

セットアップガイド

本書は、AGEs センサを活用するための店舗向けソフトウェアのインストール方法や設定方法について説明しています。この製品の詳細な使用方法については、タブレットのデスクトップに収録されている「操作ガイド（店舗向け）」をご覧ください。

- 本ソフトウェアは厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店または 8 ページに記載のお問い合わせ先までご連絡ください。
- お客様または第三者が本ソフトウェアの使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらにもとづく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書および本ソフトウェアの内容の全部および一部を、当社に無断で転記、あるいは複製することはお断りします。
- 本書および本ソフトウェアは、改良のため予告なく変更することがあります。
- 画面の設定や OS のバージョンなどによって内容が異なる場合があります。
- Windows の基本的な操作は説明していません。
- 他のソフトウェアのインストールにより、本ソフトウェアが正常に動作しなくなる場合があります。
- 本ソフトウェアをアンインストールすると、本製品は使えなくなります。

商標について

- Microsoft[®]、Windows[®]、Windows[®] 10 は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel[®] は、Intel 社の米国及び他の国々における商標です。
- Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Adobe PDF ロゴおよび Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。
- Bluetooth は、米国 Bluetooth Sig, Inc. の登録商標であり、エア・ウォーター・メディカル株式会社はライセンスにもとづき使用しています。
- その他、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

1. はじめに

動作条件

本書に記載のソフトウェアをインストールする前に、お使いのコンピューターが下記の条件を満たしていることを確認してください。

| | |
|----------|---|
| OS | Windows 10（32 ビット版 / 64 ビット版） |
| CPU | 上記 OS が十分に動作する環境（Intel [®] Celeron 以上を推奨） |
| メモリー | 2GB 以上 |
| ディスプレイ | タッチパネル付き 1,280x800 ドット以上 |
| ハードディスク | 空き容量 100MB 以上 |
| インターフェイス | USB2.0 インターフェイスを標準装備している機種または Bluetooth 規格 Ver.3.0+EDR 以上のインターフェイスを装備*している機種 ※ コンピューターが Bluetooth 機能を備えていない場合は、Bluetooth USB アダプタを別途準備する必要があります。 |

- ソフトウェアのインストールおよびインストール後の設定をおこなうには、管理者権限が必要です。

ソフトウェア仕様

| | |
|---------|--------------------------------|
| 名称 / 形名 | AGEs センサ ソフトウェア（店舗向け） RQ-1201J |
| 記録方式 | QR コード（印刷レシート内） |
| 記録件数 | 20 件 |

2. ソフトウェアをインストールする

- ・インストールは管理者権限を持つユーザーでおこなってください。
- ・本体とコンピューターがUSBケーブルで接続されていないことを必ず確認してください。ケーブルが接続されているとプラグアンドプレイ画面が表示されます。そのときは、[キャンセル] ボタンをクリックしてプラグアンドプレイを終了させ、ケーブルをはずしてください。
- ・タブレットPCの推奨品（商品名：AGEsセンサ周辺機器セット、型番：RQ-Z008）を購入されている方は、ソフトウェアはインストールされています。「3. 各機器と接続する」へお進みください。

1 AGEsセンサ ソフトウェアをインストールする

- (1) ダウンロードした「RQ1201J_xxxx_setup.exe」をダブルクリックし、ソフトウェアをインストールするインストーラーが起動してインストールが始まります。実行確認のメッセージが表示された場合は、[実行] ボタンをクリックしてください。

- ・お使いのコンピューターに .NETFramework のバージョン 4.6 以上がインストールされていない場合には、.NETFramework のインストール画面が表示されます。画面の指示に従ってインストールを完了してください。インストール完了後、再起動を促すメッセージが表示される場合は、再起動をおこなった後、再度、「RQ1201J_xxxx_setup.exe」をダブルクリックし、ソフトウェアをインストールしてください。

- (2) 画面の指示に従ってインストールを進める
表示される画面の内容を確認し、[次へ] ボタンをクリックしてインストールを進めてください。「ライセンス条項」画面が表示されたら、画面内のソフトウェア使用許諾契約書の内容を確認して[同意する]を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

2 インストールの完了画面が表示されたら、[閉じる] ボタンをクリックする

3 USBドライバをインストールする

- (1) **2** に続いて、USBドライバのインストーラーが起動してインストールが始まります。実行確認のメッセージが表示された場合は、[実行] ボタンをクリックしてください。
- (2) 画面の指示に従ってインストールを進める
表示される画面の内容を確認し、[次へ] ボタンをクリックしてインストールを進めてください。「使用許諾契約」画面が表示されたら、画面内の使用許諾契約書の内容を確認して[同意します]を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

4 インストールの完了画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックする

- インストール終了後、再起動を促すメッセージが表示される場合があります。このときは、[はい] ボタンをクリックしてコンピューターを再起動してください。

以上でインストールは完了です。続けて各機器との接続をおこないます。

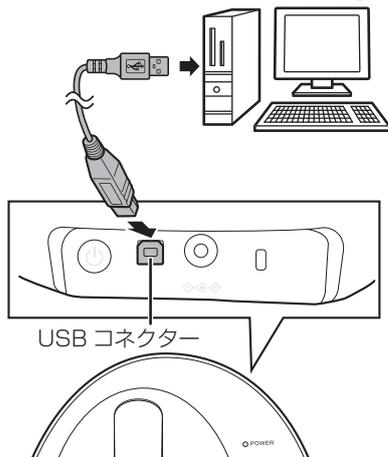
3. 各機器と接続する

この製品に付属のソフトウェアライセンス証書をお手元にご用意し、次の操作をおこなってください。

【USBケーブルで接続する場合】

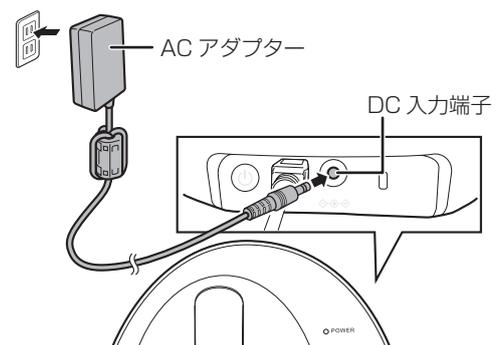
各機器を接続し、電源を入れる

1 本体とコンピューターをUSBケーブルで接続する

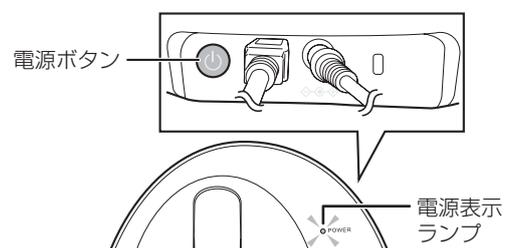


2 ACアダプターを本体のDC入力端子に接続してから、コンセントに差し込む

ACアダプターは、必ずこの製品に付属のものをお使いください。



3 電源ボタンを長押し(1秒程度)して、電源表示ランプが点灯したことを確認する

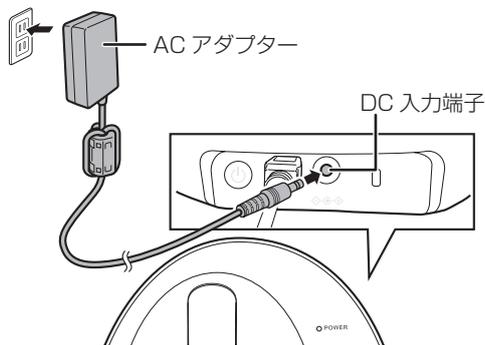


【Bluetoothで接続する場合】

本体の接続

ここでは本体の電源はいれず、接続のみをおこないます。

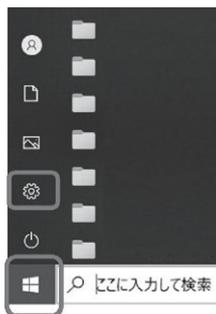
- 1 ACアダプターを本体のDC入力端子に接続してから、コンセントに差し込む
ACアダプターは、必ずこの製品に付属のものをお使いください。



本体とコンピュータのペアリング

デスクトップコンピュータ等でコンピュータがBluetooth機能を備えていない場合は、Bluetooth USBアダプタを別途準備する必要があります。

- 1 コンピュータの画面左下にあるスタートボタン()をタップし、スタートメニューから  (設定)→[デバイス]の順に選択する



- 2 [Bluetoothとその他のデバイス]選択する
[Bluetoothとその他のデバイス]の管理画面が表示されます。

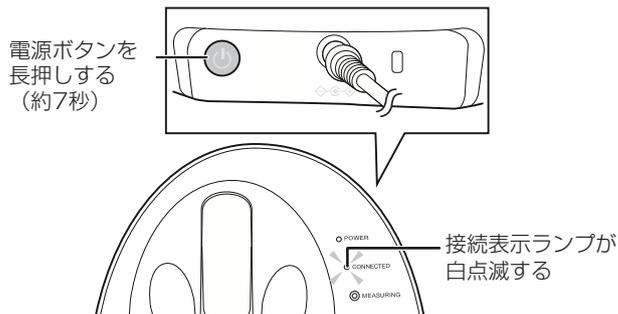


Bluetoothがオンになっていることを確認してください。

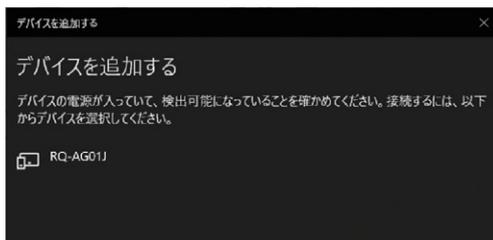
- 3 [Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する]を選択し、[Bluetooth]を選択する



- 4 接続表示ランプが白点滅するまで、本体の電源ボタンを長押しする(約7秒)



- 5 表示リストの中から「RQ-AGO1J」を選択する



ペアリングが完了すると、「ペアリング済み」と表示され、本体の接続表示ランプが青点滅します。

以上でコンピュータと本体のペアリングは完了です。
・ペアリングが解除されたときは、同様の方法で再度ペアリングをおこなってください。

レシートプリンタ・QRコードリーダーの推奨品(商品名: AGESセンサ周辺機器セット、型番: RQ-Z008)を購入されている方は、「タブレットとレシートプリンターのペアリング」に従いセットアップを続けてください。

購入されていない方は、購入されたレシートプリンタ・QRコードリーダーの取り扱い説明書などを参考にドライバのインストールとタブレットへの接続を行って下さい。作業終了後「4.ソフトウェアを起動して測定の準備をする」からセットアップを再開してください。

タブレットとレシートプリンターのペアリング

1 タブレットとレシートプリンターの電源を入れる

タブレットやレシートプリンターの電源の入れかたについては、それぞれに付属の説明書をご覧ください。

- タブレットの初期IDは「user」です。初期状態でパスワードの設定はしておりません。
- タブレットの日付と時刻がずれている場合は、設定してください。タブレットの日付と時刻の設定方法については、付属の説明書をご覧ください。この製品の結果画面では、タブレットの設定時刻を用いて表示されます。

2 タブレットの画面左下にあるスタートボタン() をタップし、スタートメニューから[EPSON]→[TM Bluetooth Connector]の順にタップする

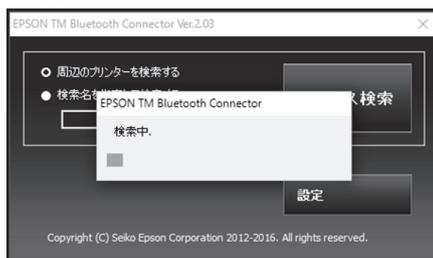


TM Bluetooth Connectorが起動します。
「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」とメッセージが表示された場合は、[はい]をタップしてください。

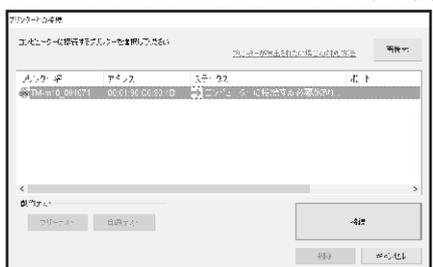
3 [デバイス検索]をタップし、接続したプリンター名を確認してから接続を開始する



[デバイス検索]をタップした後、接続されているプリンターを検索します。

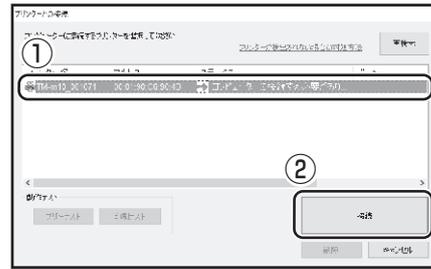


しばらくすると、プリンターのリストが表示されます。



4 表示されたプリンター(TM-m10_xxxxxx)を選択し、[接続]をタップする

xxxxxxには任意の数字が入ります。

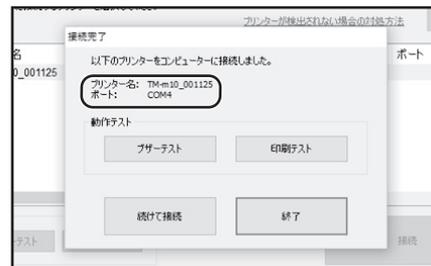


- 環境によっては、接続までに数分かかる場合があります。操作をせずにそのままお待ちください。

接続が完了したら、次の画面が表示されるので[OK]をタップします。



5 「ポート:COM〇〇」(例:COM4)に記載されているCOM番号を紙などにメモして、[終了]をタップする



6 [閉じる]ボタン() をタップし、TM Bluetooth Connectorを終了する



7 タブレットの画面左下にあるスタートボタン() をタップする



- 8** スタートメニューから[EPSON Advanced Printer Dri...]→[EPSON APD5 - TM Printerの登...]の順にタップする

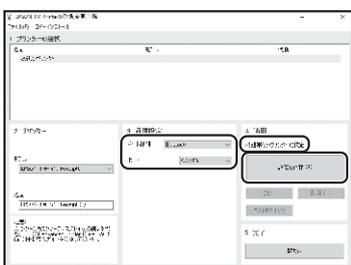


「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」とメッセージが表示された場合は、[はい]をタップしてください。

- 環境によっては、接続までに数分かかる場合があります。操作をせずにそのままお待ちください。

処理中です。
しばらくお待ちください。

- 9** 接続したプリンターの設定をおこなう



「3.通信設定」を次のように各設定をおこなってください。

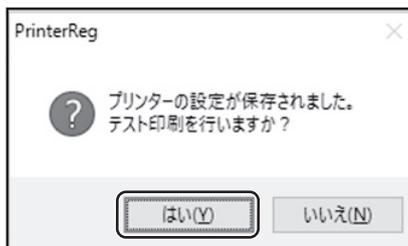
- ポート種類：Bluetooth
- ポート：「COM 〇〇」（手順**5**でメモしたポートの番号）
- 「通常使うプリンターに設定」をタップしてを付ける

確認後、[設定を保存]をタップします。

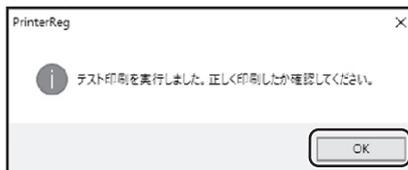
- 環境によっては、接続までに数分かかる場合があります。操作をせずにそのままお待ちください。

処理中です。
しばらくお待ちください。

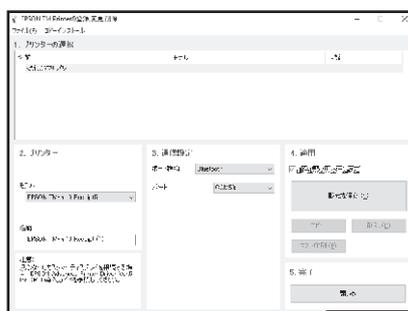
- 10** プリンターのテスト印刷の画面が表示されたら、[はい]をタップする



- 11** テスト印刷が正しくおこなわれたことを確認して、[OK]をタップする



- 12** [閉じる]をタップし、プリンターの設定を終了する



以上でタブレットとレシートプリンターのペアリングは完了です。

タブレットにQRコードリーダーを接続する

QRコードリーダーのUSBケーブルを、タブレットのUSBポートに接続してください。

タブレットとQRコードリーダーの接続方法については、タブレットやQRコードリーダーに付属の説明書をご覧ください。

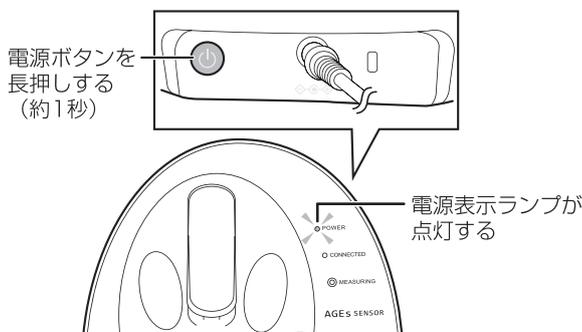
以降、QRコードリーダーは、同じUSBポートに接続してください。

以上で各機種の接続は完了です。

4. ソフトウェアを起動して測定の準備をする

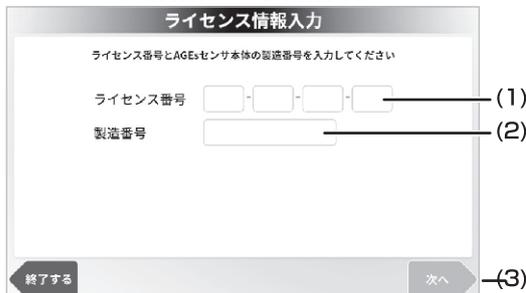
この製品に付属のソフトウェアライセンス証書をお手元にご用意し、次の手順でソフトウェアを起動してください。本体および周辺機器の電源を入れ、各機器が（BluetoothまたはUSBケーブルで）接続された状態でおこなってください。

- 1** 電源ボタンを長押し（1秒程度）して、電源表示ランプが点灯したことを確認する



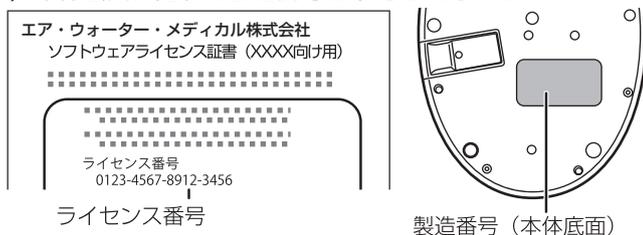
- 2** タブレットのデスクトップにあるAGESをダブルタップするソフトウェアが起動します。

- 3** ライセンス情報を入力して認証をおこなう

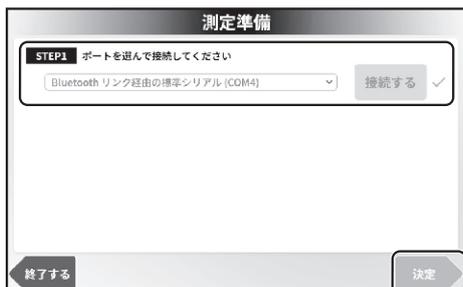


- (1) ソフトウェアライセンス証書に記載の「ライセンス番号」（16桁）を半角で入力する

- (2) 本体底面に記載の製造番号を半角で入力する



- (3) [次へ]ボタンをタップする
- (4) 「ライセンス許諾」画面が表示されたら、画面内のソフトウェア使用許諾契約書の内容を確認して[同意する]をタップする
- (5) ポートを選択し、[接続する]ボタンをタップする



本体とタブレットがペアリングされており、本体の電源が入っていると、ポートが検知されます。

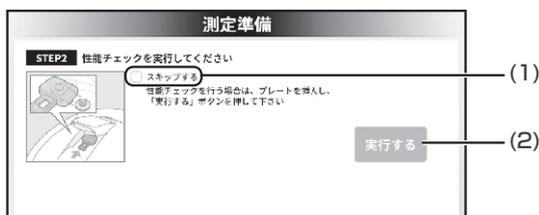
Bluetoothポートまたは、USBポートがリストに複数表示される場合は、番号が1番大きいものを選択してください。例) COM1～4が表示される場合：

1番大きいCOM4を選択します。

接続に成功すると、ボタンの右横にチェックマークが表示され、本体の接続表示ランプが点灯します。

- (6) [決定]ボタンをタップする

4 性能チェックをおこなう

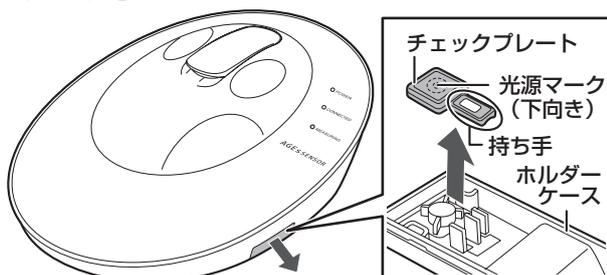


- (1) [スキップする]チェックボックスが選択できないことを確認する

はじめて起動したときは、[スキップする]チェックボックスは選択できません。2回目以降、[スキップする]チェックボックスが選択できます。

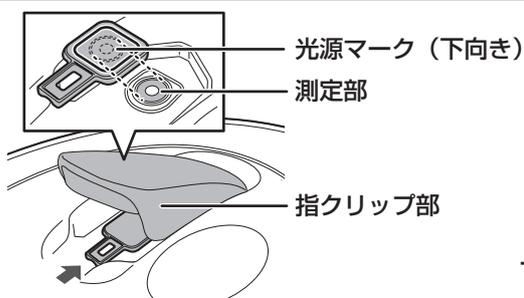
- (2) チェックプレートをホルダーケースから取り出す

チェックプレートを取り出すときは、持ち手をつまんで持ち上げてください。持ち手以外の部分や光源マークに触れないようにご注意ください。



- (3) 本体の指クリップ部を開けてチェックプレートを挿入し、指クリップ部を閉じてから、[実行する]ボタンをタップする
チェックプレートの光源マークを下向きにし、測定部にマークを合わせて挿入します。

- チェックプレートが浮いたり、ずれていると正確に測定できません。しっかりと測定部に固定されるように挿入してください。

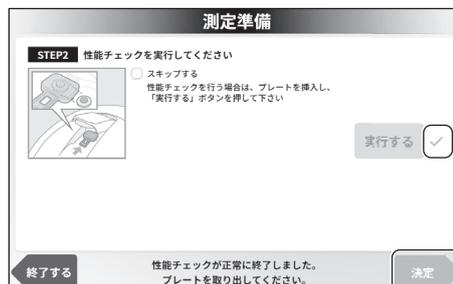


性能チェックが正常に終了するとメッセージが表示され、[実行]ボタン右横にチェックマークが表示されます。

- チェックプレートでの測定が完了したら、すぐにホルダーケースに取り付け、本体に収納してください。長期間、日光などの紫外光にさらされると性能が劣化することがあります。

- (4) [決定]ボタンをタップする

測定画面が表示されます。



5 レシートプリンターとQRコードリーダーを有効にする

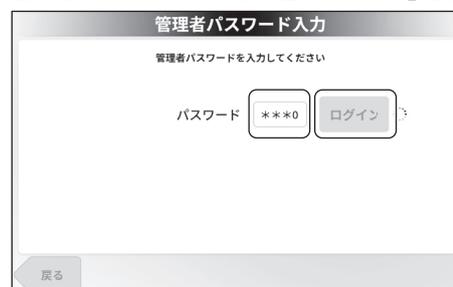
- (1) スタート画面の四隅を左上、右上、右下、左下の順にタップする



管理者パスワード入力画面が表示されます。

- (2) 管理者パスワードを入力して[ログイン]ボタンをタップする

管理者パスワードの初期値は「0000」です。



- (3) 右上の[接続機器]タブをタップする



- (4) QRコードリーダーの [使用しない] をタップして [使用する] に設定する

- (5) 「COMポート」から [DENSO WAVE USB DEVICE (COMXX) *] を選択する

*推奨品 (品番: RQ-Z008) を購入いただいた場合

- (6) 「プリンター」の [使用しない] をタップして [使用する] に設定する

- (7) [保存する] をタップして管理者画面を閉じる

以上でソフトウェアの起動と測定の準備は完了です。

以後起動したときは、ライセンス情報の入力画面は表示されず、測定準備画面が表示されます。

5. 基本的な使いかた

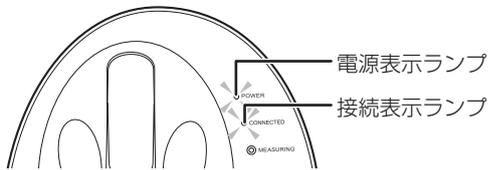
測定のかた

本体の電源を入れてソフトウェアを起動すると、測定準備画面が表示されます。

ポートの設定および性能チェックについては、6 ページの **3** (5) ~ **4** (4) を参照して、表示される画面の指示に従って測定をおこなってください。

1 測定を開始する

- (1) 本体の電源表示ランプおよび接続表示ランプが点灯していることを確認する



- (2) レシートプリンターやQRコードリーダーを接続している場合は、電源が入っていることを確認する
レシートプリンターやQRコードリーダーの電源の入れかたについては、レシートプリンターやQRコードリーダーに付属の説明書をご覧ください。
- (3) [はじめる] ボタンをタップする



2 ユーザー情報を入力する

- (1) [測定レシートをお持ちの方] ボタンまたは、[測定レシートをお持ちでない方] ボタンをタップする



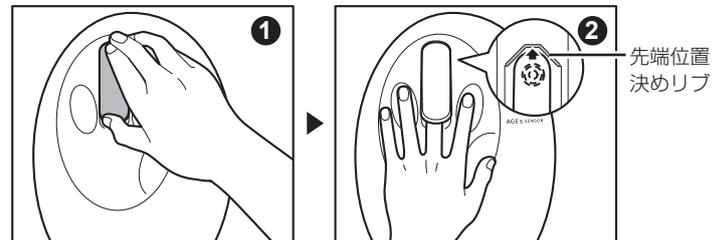
- 測定レシートをお持ちの場合は、[測定レシートをお持ちの方] ボタンをタップして、測定レシートのQRコードをQRコードリーダーで読み取ります。
- 初めて測定する場合は、[測定レシートをお持ちでない方] ボタンをタップしてください。

- (2) 性別と年齢を入力して、[決定] ボタンをタップする

手順(1)で測定レシートを読み込んだ場合は、読み込んだユーザー情報が表示されます。
[決定] ボタンをタップすると、測定の準備を開始します。
測定の準備が完了するまで、測定部に指を入れないでください。



3 測定する



- (1) 「指を入れてください。」と表示されたら、左手中指を挿入する

右手で指クリップ部を開け、左手の中指を図②のように先端位置決めリブに指の先端が軽く接触するまで挿入して指クリップ部を閉じます。

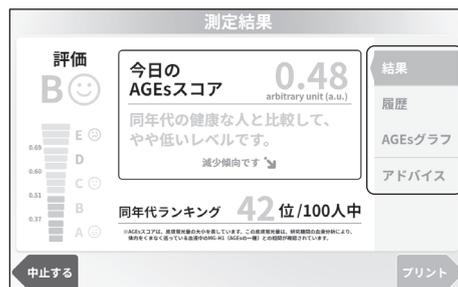
※ 指をリブに強く押し付け過ぎないように注意してください。

センサが指を検知すると自動で測定が始まります。

測定中は指や体を動かさないでください。

- (2) 測定が終わったら、指を抜いて、[OK] ボタンをタップする

4 測定結果を確認する



画面右のタブをタップすることで、測定結果や履歴、AGEsグラフ、アドバイスなどを確認することができます。

5 [プリント] ボタンをタップする

測定レシートが設定した枚数分プリントされます。
レシートプリンターの設定を有効にしていない場合は、[プリント] ボタンの代わりに、[次へ] ボタンが表示されます。[次へ] ボタンをタップしてください。

6 印刷の完了画面が表示されたら、[終了する] ボタンをタップする

[終了する] ボタンをタップしなくても、30秒後に自動的に終了します。[戻る] ボタンをタップすると、前の画面に戻ります。



- 測定終了後、測定データは、タブレット内には蓄積されず完全に消失します。測定終了後、測定データを呼び戻すことはできません。測定データは印刷される QR コード内のみ記録されます。

ソフトウェアを終了する

1 スタート画面の左上、左下を同時にタップする



ソフトウェア終了の確認画面が表示されます。

2 ソフトウェア終了の確認画面が表示されるので、[はい] ボタンをタップする

ソフトウェアが終了します。

3. 測定について

本製品は、極めて微弱な光を検出する測定器です。以下の注意事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

測定環境について

- 直射日光が装置にあたらない屋内でお使いください。
- 日光が直接あたらない場合でも、屋内の窓際、スポットライト下など、装置への照射強度が高い（5,000 lx 以上の）場所ではお使いになれません。
- 切れかけの蛍光灯下やフラッシュ光が照射される環境など、5,000 lx 以下の場所でも、測定中に装置への照射光強度が変動する場所では、正確に測定できません。
- 振動していたり、粉塵や水等が降りかかる場所では使わないでください。

静電気の除電について

測定者の指が帯電している場合には、本製品が誤作動を起こすことがあります。除電対策をしっかりとおこなってください。

- 帯電した状態で本製品を扱ったり、測定したりしないでください。

< 簡単にできる除電対策例 >

本製品を扱う前に手を洗い、少し湿った布（タオルなど）でふき取ってください。

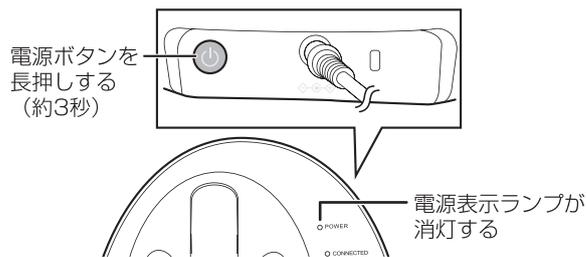
また、金属質のものに触れて、静電気を逃してください。

装置の保管、輸送環境について

- 装置の保管および輸送時の急激な温度変化により、結露が発生した場合には、すぐにお使いにならず、室温程度の環境で3時間程度放置した後、お使いください。
- 結露がひどい場合には、1日以上放置して、十分乾燥させてからお使いください。
- 精密機器のため、急激な温度変化の直後に測定すると測定が不安定になることがあります。急激な温度変化を避けてお使いください。本製品が急激な温度変化にさらされた場合は、測定前に1時間を目安に十分時間が経過した後にお使いください。

本体の電源を切る

1 電源ボタンを長押し(3秒程度)して、電源表示ランプが消灯したことを確認する



正確に測定いただくために

～日焼け止め、蛍光成分の除去、水分等の乾燥について～

- 指先や測定部が汚れている場合は、正確に測定できません。汚れ等の除去を行ってから測定してください。
- 指先に日焼け止めやハンドクリームなどの成分や多量の油脂が残っている場合、正確に測定できません。
- ウェットティッシュに蛍光成分や日焼け止め成分が入っている場合も残留物が測定値に影響を与えることがあります。お使いになる前にウェットティッシュの成分をご確認ください。
- 油脂などは、ウェットティッシュ等で除去できる場合がありますが、日焼け止めやハンドクリームの成分は、ウェットティッシュ等で除去しきれない場合があります。ウェットティッシュ等で除去しきれない可能性のある場合は、測定前に、手を石けんなどで洗浄してから測定してください。
- ウェットティッシュを使った後や手を洗浄した後など、指先に水分やアルコールなどが残っているときは、正確に測定できない場合があります。30秒～1分程度放置し、十分乾燥させた後、測定をおこなってください。

同じ人が連続測定を行う場合

測定時に指先を強くおさえるため、皮膚表面が変形している場合があります。1分以上間隔を空けて測定をしてください。

測定するときの姿勢について

測定するときは、椅子に座り、リラックスした状態で左手中指を本体に挿入します。

操作ガイドについて

より正確に測定いただくために、「操作ガイド（店舗向け）」に詳細な内容を記載しています。正しくお使いいただくために合わせてお読みください。

『操作ガイド（店舗向け）』は、タブレットのデスクトップに収録されています。

「よくある質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
サポートページ <https://www.awmi.co.jp/support/>

エアウォータ・メディカル株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門三丁目18番19号